学校番号	409

平成 31 年度　情報科

教科	情報	科目	社会と情報	単位数	１単位	年次	１年次
使用教科書	最新社会と情報　新訂版（実教出版）						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

情報社会に生きている自覚をもち、積極的に授業に取り組みましょう。
　日常に起こりうる様々な問題について考え、予測・防止できる力を身につけてください。

情報社会で必要な技術を得るため、意欲的に実習に取り組みましょう。
　コンピュータやネットワークの仕組みを理解し、実習を繰り返し行います。
　基本的な技能を身につけてください。

2　学習の到達目標

(1) 情報の収集・処理・発信などの情報活用能力を身につける。
(2) 情報の収集・発信における問題点を理解し，それをふまえて適切な情報発信ができるようになる。
(3) 情報を主体的に活用し，情報社会に主体的に参加する態度を身につける。
(4) コンピュータの特性や情報通信ネットワークのしくみなどの基礎知識を習得する。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断・表現	c:技能	d:知識・理解
観点の趣旨	情報の特徴と情報化が社会に果たす役割や及ぼす影響に関心をもち、身のまわりの問題を解決するために、情報機器や情報通信ネットワークを活用し、情報社会に積極的に参画しようとする。	情報や情報社会における身のまわりの問題を解決するために、情報の特徴と情報化が社会に果たす役割と及ぼす影響について、思考を深め、適切に判断し表現している。	情報機器や情報通信ネットワークなどを適切に活用して情報を収集、処理、表現するための技能を身につけ、効果的にコミュニケーションを行っている。	情報機器や情報通信ネットワークなどを適切に活用して情報を収集、処理、表現するための知識を身につけ、情報の特徴と情報化が社会に果たす役割と及ぼす影響を理解している、
評価方法	学習状況の観察 プリントの記述 実習作品 自己評価・相互評価	学習状況の観察 プリントの記述 定期考査の結果 自己評価・相互評価	学習状況の観察 課題作品 発表 実技テストの結果	学習状況の観察 プリントの記述 定期考査の結果

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
1学期	第1章　情報社会とわたしたち	1. 情報社会 2. 情報とメディア 3. 情報モラルと社会のルール	○ ○ ○	○ ○ ○	○ ○	○ ○ ○	a:情報社会に生きていることを、身近な問題として捉え、学習に積極的に取り組もうとしている。 b:情報社会の利点や問題点について考えることができる。 c:情報モラルを踏まえて、情報技術を活用することができる。 d:情報化の「影」の部分や適切なメディアの選択について理解する。	授業観察 プリント 定期テスト
1学期 2学期	第3章　表現と伝達	1. 表現の工夫	○	○	○	○	a:　文書処理ソフトに興味をもち、積極的に取り組もうとしている。 b:チラシや案内状の作成を通じてわかりやすい情報伝達について学ぶ。 c:文書作成を通じて，文字・表・図形・画像などを工夫して利用することができる。 d:　情報伝達する際の留意点について考え、より伝わる表現方法を理解する。	授業観察 実習作品 自己評価 相互評価
2学期	第4章　コミュニケーションとネットワーク表現	1. コミュニケーション	○			○	A:対人や身近な機器でのコミュニケーションについて積極的に考えようとしている。 d:技術の進歩によるメディアの発達の歴史について理解する。メディアの変遷によるメリット・デメリットについて理解する。	

3学期	第3章 表現と伝達	3.プレゼンテーション					a:プレゼンテーションソフトに興味をもち、積極的に取り組もうとしている。 b:プレゼンテーション実施の流れについて学び、リハーサルや実施上の留意点について理解する。 c:スライド作成を通じて,相手に伝わりやすいよう、文字・表・図形・画像などを工夫して利用することができる。 d: 情報伝達する際の留意点について考え、より伝わる表現方法・発表方法を理解する。	授業観察 実習作品 発表態度 自己評価 相互評価

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　　b:思考・判断・表現
　　c:技能　　d:知識・理解

※　年間指導計画（例）作成上の留意点

・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について〇を付けている。